

令和5年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	英語コミュニケーション I ①	単位数	2 単位
-----	-----------------	-----	------

1 科目の目標

- ・ 学び直しに係る基本的文法事項の理解や、英語を通じて言語や文化に対する理解を深める。
- ・ 基本的な語句や文を使い、考えや気持ちを伝えられるようになる。
- ・ 課題に対して粘り強く取り組む姿勢を身につける。

2 科目の評価の観点と評価基準

	知識・技術 (知)	思考・判断・表現 (思)	主体的に学習に取り組む態度 (態)
評価の観点	①各課の言語材料について理解している。 ②与えられた言語材料を参考に自分の考えを伝える技術を身につけている。 ③英語を通じて言語や文化に対する知識をえるとともに理解を深めている。	①学習内容から要点を読み取り、自分なりの考えや意見をまとめることができる。 ②各課の要点を把握し、その知識に基づいた考えを表現できる。	①各課の要点や必要な情報を聞き取るうとしている。 ②基本的な語句や文を用いて考えのやりとりをしようとしている。 ③課題や提出物など期限を守る姿勢が身につけている。
評価基準	a: 十分満足できる状況 b: おおむね満足できる状況 c: 努力を要する状況	a: 十分満足できる状況 b: おおむね満足できる状況 c: 努力を要する状況	a: 十分満足できる状況 b: おおむね満足できる状況 c: 努力を要する状況

3 評価方法と評価の場面

知識・技術 (知)	思考・判断・表現 (思)	主体的に学習に取り組む態度 (態)
・ 定期考査①～⑤の成績 ・ 授業中の言語活動 ・ 授業レポート	・ 定期考査①～⑤の評価該当箇所の成績 ・ 授業中の言語活動 ・ 授業レポート ・ 授業中の回答	・ 授業での説明を聞く態度 ・ ノートをしっかりとっているか ・ 演習問題への取組 ・ 授業レポート ・ 授業中の言語活動 ・ 生徒の自己評価

4 年間指導計画

		学 習 の 内 容		考 査 範 囲	時 数 (予 定)
前 期	4月	Lesson 1 Colors of Spring	be動詞・一般動詞の現在形 主語とbe動詞との関係 be動詞の疑問文・否定文 三人称単数 一般動詞の疑問文・否定文	定期考査①	13
	5月				
	6月	Lesson 2 Dick Bruna	be動詞・一般動詞の過去形 主語とbe動詞との関係 be動詞の疑問文・否定文 一般動詞の疑問文・否定文 動詞の活用	定期考査②	15
	7月				
	8月	Lesson 3 Interesting Sports	現在進行形・過去進行形 主語とbe動詞との関係 進行形における動詞の形 進行形の疑問文・否定文	定期考査③	15
9月					
後 期	10月	Lesson 4 Pictobrams	助動詞・動名詞 助動詞の役割と種類 助動詞の疑問文・否定文 動名詞の役割と現在分詞との違い	定期考査④	18
	11月				
	12月	Lesson 5 We are Part of Nature	不定詞 不定詞の役割 名詞の働き 副詞の働き 形容詞の働き	定期考査⑤	17
	1月				
	2月				
3月					

5 学習にあたってのアドバイスや注意事項

- ・教科書を使用しながら、随時中学英語の復習もプリント等に取り入れる。
- ・ノートをとる、辞書をひく、説明をしっかりと聞きとるといった基本的なことを継続していくこと。
- ・教科書1冊を、① ② に分け、2年間で学習する。

6 教科書・副教材

教科書…VISTA English Communication I (三省堂)

令和5年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	英語コミュニケーション I ②	単位数	2 単位
-----	-----------------	-----	------

1 科目の目標

- ・ 学び直しに係る基本的文法事項の理解や、英語を通じて言語や文化に対する理解を深める。
- ・ 基本的な語句や文を使い、考えや気持ちを伝えられるようになる。
- ・ 課題に対して粘り強く取り組む姿勢を身につける。

2 科目の評価の観点と評価基準

	知識・技術 (知)	思考・判断・表現 (思)	主体的に学習に取り組む態度 (態)
評価の観点	①各課の言語材料について理解している。 ②与えられた言語材料を参考に自分の考えを伝える技術を身につけている。 ③英語を通じて言語や文化に対する知識をえるとともに理解を深めている。	①学習内容から要点を読み取り、自分なりの考えや意見をまとめることができる。 ②各課の要点を把握し、その知識に基づいた考えを表現できる。	①各課の要点や必要な情報を聞き取るうとしている。 ②基本的な語句や文を用いて考えのやりとりをしようとしている。 ③課題や提出物など期限を守る姿勢が身につけている。
評価基準	a: 十分満足できる状況	a: 十分満足できる状況	a: 十分満足できる状況
	b: おおむね満足できる状況	b: おおむね満足できる状況	b: おおむね満足できる状況
	c: 努力を要する状況	c: 努力を要する状況	c: 努力を要する状況

3 評価方法と評価の場面

知識・技術 (知)	思考・判断・表現 (思)	主体的に学習に取り組む態度 (態)
・ 定期考査①～⑤の成績 ・ 授業中の言語活動 ・ 授業レポート	・ 定期考査①～⑤の評価該当箇所の成績 ・ 授業中の言語活動 ・ 授業レポート ・ 授業中の回答	・ 授業での説明を聞く態度 ・ ノートをしっかりとっているか ・ 演習問題への取組 ・ 授業レポート ・ 授業中の言語活動 ・ 生徒の自己評価

4 年間指導計画

		学 習 の 内 容	考 査 範 囲	時 数 (予 定)	
前 期	4月	Lesson 6 Machu Picchu Spring	現在完了形 現在完了形のの疑問文・否定文 継続の使い方 経験の使い方 完了の使い方	定期考査①	13
	5月				
	6月	Lesson 7 Artificial Intelligence	受け身 受け身の現在形 受け身の過去形 受け身の否定文と疑問文	定期考査②	15
	7月				
8月	Lesson 8 Is There a Santa Claus?	関係代名詞 who 主格の働き which 主格の働き 目的格とその省略	定期考査③	15	
9月					
後 期	10月	Lesson 9 Kid's Guernica	分詞 名詞を修飾する現在分詞 名詞を修飾する過去分詞 関係副詞	定期考査④	18
	11月				
	12月	Lesson 10 Ethical	比較表現 比較級の表現 最上級の表現 原級を用いた比較表現	定期考査⑤	17
	1月				
	2月				
3月					

5 学習にあたってのアドバイスや注意事項

- ・教科書を使用しながら、随時中学英語の復習もプリント等に取り入れる。
- ・ノートをとる、辞書をひく、説明をしっかりと聞きといった基本的なことを継続していくこと。
- ・教科書1冊を、① ② に分け、2年間で学習する。

6 教科書・副教材

教科書…VISTA English Communication I (三省堂)

令和5年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	英語会話	単位数	2単位
-----	------	-----	-----

1 教科書・副教材

Hello there! English Conversation I (東京書籍)

2 科目の目標

外国語を通じて、異文化に対する関心を高め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする(聞くこと・話すこと)態度を養う。

3 学習の計画

			学 習 の 内 容	考 査 範 囲	時 数 (予 定)
前 期	4月	Warm-up	自己紹介の表現 あいさつをする 友達を紹介する 意味をたずねる・説明する 許可を求める・与える 相手について尋ねる・答える	定期 考査 ①	13
	5月	Lesson1			
	6月	Lesson2		定期 考査 ②	15
	7月	Lesson3			
	8月	Lesson4			
9月	Lesson5	定期 考査 ③	15		
10月	Lesson6				
後 期	11月	Lesson7	同情する・事情を理解する 助言する 描写する	定期 考査 ④	18
	12月	Lesson8			
	1月	Lesson 9	予定を尋ねる 習慣をたずねる 感想・感情を述べる 推測する・主張する	定期 考査 ⑤	17
	2月	Lesson 10			
	3月	まとめ			

4 評価の方法

①授業態度(真剣に取り組んでいるか。特に、発音練習やペアワークに積極的に取り組んでいるか。)②出欠③提出物(指示された課題等)④学習成績(定期考査)を総合的に判断して評価します。

5 学習にあたっての注意とアドバイス

※ 授業での発音練習や会話練習には、しっかり声を出し、積極的に取り組むこと。また、リスニングでは聞く力がつくよう、聞く姿勢を大切にしてください。

令和5年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	英語表現 I	単位数	2単位
-----	--------	-----	-----

1 教科書・副教材

Select-English Expression I (三省堂)

2 科目の目標

英語による理解と表現能力を伸ばすため、積極的なコミュニケーションを取る姿勢を育てる。

3 学習の計画

		学 習 の 内 容	考 査 範 囲	時 数 (予 定)
前 期	4月	Let's Start	定期考査 ①	13
	5月	Lesson 1~2		
	6月	Lesson 3~4	定期考査 ②	15
	7月	Lesson 5~6		
	8月	Lesson 7~8	定期考査 ③	15
9月	Lesson 9~10			
後 期	10月	Lesson 11~12	定期考査 ④	18
	11月	Lesson 13~14		
	12月	Lesson 15~16	定期考査 ⑤	17
	1月	Lesson 17~18		
	2月	まとめ		
	3月			

4 評価の方法

授業への取り組み方、提出物、考査

5 学習にあたっての注意とアドバイス

※

本文を声に出して何度も読み、英文の内容理解をしよう



令和5年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	4単位
-----	--------------	-----	-----

1 教科書・副教材

VISTA English Communication II (三省堂)

2 科目の目標

コミュニケーション英語Ⅰで学んできた基礎的な語彙・フレーズ・文型・文法規則を引き続き繰り返し学習・定着させ、生徒が英語の運用の場面において既習事項を引き出せるようになること。

3 学習の計画

		学 習 の 内 容		考査範囲	時数(予定)
前 期	4月	Lesson 1	Birthdays, Here and There 「誕生日の祝い方あれこれ」	定期考査①	25
	5月	Lesson 2	The Emerald Isle 「アイルランドってどんな国？」		
	6月	Lesson 3 赤毛のアン	The Sagrada Familia 「サグラダ・ファミリア その特色とは？」	定期考査②	30
	7月	Lesson 1～3 文法 赤毛のアン	疑問詞、比較、分詞		
	8月	Lesson 4 赤毛のアン	Nobel Prize Episodes 「ノーベル賞こぼれ話」	定期考査③	30
9月	Lesson 5 赤毛のアン	Flowers in the Tomb 「黄金より美しかった花」			
後 期	10月	Lesson 6 赤毛のアン	Becoming the Best 「世界のトッププレイヤーになるには？」	定期考査④	35
	11月	Lesson 4～6文法 赤毛のアン	知覚動詞、使役動詞、 関係代名詞what の用法		
	12月	Lesson 7 赤毛のアン	The Galapagos Islands 「今、ガラパゴス諸島に起 こっていることとは？」	定期考査⑤	35
	1月	Lesson 8 赤毛のアン	Shodo, Old and New 「伝統芸能を新しいスタイル で」		
	2月	Lesson 7,8 文法 赤毛のアン	現在完了進行形、 助動詞+受け身		
3月					

4 評価の方法

①授業態度(教科書・筆記用具の準備、45分間真剣に取り組んでいるか) ②出欠(むやみに欠席・遅刻・早退をしていないか) ③提出物(対策プリント、授業プリントを期限までにやっているか) ④学習成績(定期考査)を総合的に判断して評価します。
--

5 学習にあたっての注意とアドバイス

※

丁寧に取り組むとともに、わからないことはそのつど先生等に質問し、解決しようと努力しよう。
--

令和5年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	わかる英語	単位数	2単位
-----	-------	-----	-----

1 科目の目標

- ・英語の基本文法事項をおさえ、英語に対する理解を深める。
- ・基本的な語句や文を使い、考えや気持ちを伝えられるようになる。
- ・課題に対して粘り強く取り組む姿勢を身につける。

2 科目の評価の観点と評価基準

	知識・技術 (知)	思考・判断・表現 (思)	主体的に学習に取り組む態度 (態)
評価の観点	①各課の言語材料について理解している。 ②与えられた言語材料を参考に自分の考えを伝える技術を身につけている。 ③英語を通じて言語や文化に対する知識をえるとともに理解を深めている。	①学習内容から要点を読み取り、自分なりの考えや意見をまとめることができる。 ②各課の要点を把握し、その知識に基づいた考えを表現できる。	①各課の要点や必要な情報を聞き取るうとしている。 ②基本的な語句や文を用いて考えのやりとりをしようとしている。 ③課題や提出物など期限を守る姿勢が身につけている。
	a:十分満足できる状況	a:十分満足できる状況	a:十分満足できる状況
評価基準	b:おおむね満足できる状況	b:おおむね満足できる状況	b:おおむね満足できる状況
	c:努力を要する状況	c:努力を要する状況	c:努力を要する状況

3 評価方法と評価の場面

知識・技術 (知)	思考・判断・表現 (思)	主体的に学習に取り組む態度 (態)
<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査①～⑤の成績 ・授業中の言語活動 ・授業レポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査①～⑤の評価該当箇所の成績 ・授業中の言語活動 ・授業レポート ・授業中の回答 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での説明を聞く態度 ・ノートをしっかりとっているか ・演習問題への取組 ・授業レポート ・授業中の言語活動 ・生徒の自己評価

4 年間指導計画

		学 習 の 内 容		考査範囲	時数(予定)
前 期	4月	名詞・冠詞 代名詞 be動詞	可算名詞、不可算名詞、冠詞の使い分け 代名詞の働き 現在形の形と意味、否定文と疑問文	定期考査①	13
	5月	一般動詞	現在形の形、否定文と疑問文		
	6月	be動詞 一般動詞	過去形の形と意味、否定文と疑問文 過去形の形と意味、否定文と疑問文	定期考査②	15
	7月	助動詞	未来表現その他		
	8月	形容詞と副詞	形容詞と副詞の働き		
後 期	9月	命令文 疑問詞	命令文の種類 疑問詞の種類	定期考査③	15
	10月	進行形 受動態	進行形の形と意味 否定文と疑問文 受動態の意味と形		
	11月	現在完了	否定文と疑問文 現在完了形の形と意味 否定文と疑問文	定期考査④	18
	12月	比較 不定詞	比較級と最上級の表現 不定詞の3つの用法		
	1月	動名詞	動名詞の意味と形		
2月	分詞	現在分詞と過去分詞	定期考査⑤	17	
3月					

5 学習にあたってのアドバイスや注意事項

- ・ 中学英語の復習をいちから行うので、しっかりと授業に参加し多くの問題に挑戦すること。
- ・ ノートをとる、辞書をひく、説明をしっかりと聞きとるといった基本的なことを継続していくこと。

6 教科書・副教材

基礎からやさしく英文法エッセンシャルノート (増進堂)

令和5年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	長文英語	単位数	2単位
-----	------	-----	-----

1 教科書・副教材

Streams－英語総合演習テキスト TEXT 1 (増進堂)

2 科目の目標

比較的長い英文に挑戦しよう。同時に文法やリスニングの力もつけて表現力も養おう。

3 学習の計画

		学 習 の 内 容	考査範囲	時数(予定)
前 期	4月	Unit 1 英語の基本的な語順	定期考査 ①	13
	5月	Unit 2 時制①		
	6月	Unit 3 時制②	定期考査 ②	15
	7月	Unit 4 助動詞		
	8月	Unit 5 受動態	定期考査 ③	15
	9月	Unit 6 不定詞		
後 期	10月	Unit 7 動名詞	定期考査 ④	18
	11月	Unit 8 分詞		
	12月	Unit 9 いろいろな文の形	定期考査 ⑤	17
	1月	Unit 10 比較①		
	2月	Unit 11 比較②		
	3月	Unit 12 関係代名詞		

4 評価の方法

授業への取り組み方、課題提出、 考査

5 学習にあたっての注意とアドバイス

※ ある程度の長さを持った英文を読み、おおよその内容を読み取る練習を重ねましょう。同時に、英文の内容についての問題を解く練習も行い、また発音やリスニングにも強くな

りましょう。

令和5年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	発展英語	単位数	2単位
-----	------	-----	-----

1 教科書・副教材

基礎からの英語構文読解ノート (増進堂)

2 科目の目標

英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、総合的な英語の能力を養う。

3 学習の計画

		学 習 の 内 容	考査範囲	時数(予定)
前 期	4月	Unit 1～5	定期考査 ①	13
	5月	Unit 6～11		
	6月	Unit 12～14		
	7月	Unit 15～17	定期考査 ②	15
	8月	Unit 18～20	定期考査 ③	15
	9月	Unit 21～24		
後 期	10月	Unit 25～26	定期考査 ④	18
	11月	Unit 27～29		
	12月	Unit 30～32		
	1月	Unit 33～35	定期考査 ⑤	17
	2月	Unit 36～37		
	3月			

4 評価の方法

授業への取り組み方、課題提出、考査。

5 学習にあたっての注意とアドバイス

※ 英語の構文読解力を身につけるための講座です。基礎を発展させたチャレンジ力が大切。
--



令和5年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	多文化理解	単位数	2単位
-----	-------	-----	-----

1 教科書・副教材

Watching World (浜島書店)

2 科目の目標

13カ国の文化・風習等を紹介した英文を読み、様々な国がどのようにして今の世界を作り上げてきたのかを多角的に眺めてみる。

3 学習の計画

		学 習 の 内 容		考査範囲	時数(予定)		
前 期	4月	Lesson 1	Food Culture in China	定期考査 ①	13		
	5月	Lesson 2	Multiethnic Singapore				
		Lesson 3	Unique Australian English				
	6月	Lesson 4	The Ganges(India)	定期考査 ②	15		
	7月	Lesson 5	Turkish Cuisine				
	8月	Lesson 6	Ramadan(Egypt)	定期考査 ③	15		
		Lesson 7	Kenya, Leading Mobile Money				
		9月	Lesson 8			Onion Domes of Russian Churches	
10月		Lesson 9	British Boarding Schools			定期考査 ④	18
		Lesson 10	Land of Fire and Ice(Iceland)				
後 期	11月	Lesson 11	Japanese Immigrants to Brazil	定期考査 ⑤	17		
	12月	Lesson 12	Day of the Dead(Mexico)				
		Lesson 13	The U.S.A. and Its States				
	1月	Lesson 14	Links Between Japan and Other Countries				
	2月	まとめ					
	3月						

4 評価の方法

授業への取り組み方、課題提出、 考査

5 学習にあたっての注意とアドバイス

※

--

知識だけでなく、「考える力」「発表する力」「多文化を理解しあう力」を養いましょう。

令和5年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	英語理解	単位数	2単位
-----	------	-----	-----

1 教科書・副教材

READING NAVI Approach (啓林館)

2 科目の目標

比較的難解な文の構造を読み取りながら総合的な英語の能力を養う。

3 学習の計画

		学 習 の 内 容	考 査 範 囲	時 数 (予 定)	
前 期	4月	Lesson 1	文の要素と文型	定期考査 ①	13
	5月	Lesson 2			
	6月	Lesson 3	itの用法	定期考査 ②	15
	7月	Lesson 4	接続詞①		
	8月	Lesson 5	ifの用法	定期考査 ③	15
	9月	Lesson 6	関係代名詞		
後 期	10月	Lesson 7	関係副詞	定期考査 ④	18
	11月	Lesson 8	thatの用法		
	12月	Lesson 9	動名詞/分詞/分詞構文	定期考査 ⑤	17
	1月	Lesson 10	asの用法		
		Lesson 11	接続詞②/相関表現		
	2月	Lesson 12	否定表現		
3月					

4 評価の方法

授業への取り組み方、課題提出、 考査

5 学習にあたっての注意とアドバイス

※ ある程度の長さを持った英文を読み、おおよその内容を読み取る練習を重ねましょう。同時に、英文の内容についての問題を解く練習も行い、また発音やリスニングにも強くな

りましょう。